

行財政改革実施計画・行動計画票

[平成 20 年 2 月 22 日 提出]

No.	46	実施済み						
基本方針	1 財政の健全化					担当課名	財政課	
重点項目	3 歳入確保のための主要な取り組み(2) 受益者負担の適正化							
取組項目	37 料金改定にかかる情報開示							
経過・現状 (H17.4.1現在)	公表の内容、手法・あり方について検討。							
推進 スケジュール	H17	H18	H19	H20	H21	目標年次	平成 18 年度	
	検討	実施	-	-	-			
実績評価	A	A	-	-	-	達成年次	平成 18 年度	
	計画どおり	計画どおり	-	-	-			
行動概要	目標	料金改定にかかる情報の開示を速やかに行う						
	期待される効果	行政の透明性の向上。						
	必要性 問題点	使用料・手数料の改定及び新設においては、町民への十分な周知を行い、町民の理解と協力を得る必要がある。						
	対象	町民						
	手段	年度	実施内容・予定時期				効果額合計(0 千円)	
		17年度 (実績)	公表の手法及びあり方について検討。				目標 数値	
							効果	歳入(千円) 歳出(千円)
	18年度 (実績)	審議内容等及び改定後の内容について速やかに公表。 審議概要について、町ホームページにて公表(1月19日)。 料金改定について、町広報誌(3月号)、町ホームページ(3月23日)にて公表。				目標 数値		
							効果	歳入(千円) 歳出(千円)
	19年度					目標 数値		
						効果	歳入(千円) 歳出(千円)	
20年度					目標 数値			
						効果	歳入(千円) 歳出(千円)	
21年度					目標 数値			
						効果	歳入(千円) 歳出(千円)	
関係例規等	名称					改正時期		